

登録コード	SD518200	開講年度	2026					
授業題目	地球学特別実習				担当教員	齋藤 武士		
英文授業名	Advanced Practice in Geology I				副担当			
単位数	1	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	集中・不定期	対象学年	2～4年
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】			
	2 6 Sカリ, 2 5 Sカリ, 2 4 Sカリ, 2 3 Sカリ							
	【2023年度以降カリキュラム対象】理学の各分野における専門知識				・地球学の高度な技術と解析能力を身につける．			
	【2023年度以降カリキュラム対象】専門知識や観察・実験などによって問題を理解・解決し、その成果を的確に他者に伝える力				・地球学の高度な技術と解析能力を身につける．			
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	今年度は、以下の4つのプログラムを実施の予定である． 1．コアスクール：解析基礎コース（日本掘削科学コンソーシアム） 2．コアスクール：微化石解析コース（日本掘削科学コンソーシアム） 3．海洋底探査実習（神戸大学） 4．臨海実習（熊本大学）							
(5)授業のキーワード	掘削コア，海洋底探査，臨海実習							
(6)授業計画	それぞれ授業の実施時期と授業計画，また，授業方法は，別途ガイダンスとWebページで示される．なお，実習終了後，レポートを実施機関に実習日誌，レポート，授業アンケートを信州大学理学部に提出する．							
(7)成績評価の方法	単位数と評価は，プログラム実施後に提出された，実習日誌とレポートに基づく．							
(8)成績評価の基準	プログラム毎に基準は決められるので，Webページを参照．							
(9)事前事後学習の内容	ガイダンスおよびwebページで示される．							
(10)履修上の注意	学外でおこなわれるので，交通費，宿泊費，実習費は自己負担．また，学生教育研究災害傷害保険に未加入の場合は履修できません．							
(11)質問,相談への対応	研究室(理学部C棟406室)で対応できるときにはいつでも対応する．							
【教科書】	なし							
【参考書】	なし							